

参加無料

地域おこし協力隊等 初任者研修

8/5 月 10:00~16:00

漁信基ビル（宮城県本町分庁舎）

地域おこし協力隊や地域づくりの仕組みを知り、活動に必要な基本的なマナーや心構え、地域や行政との関わり方、活動の進め方などを学び、同時期に着任した、地域づくり関係者同士の連携を深めることを目的とします。

対象・定員

- ①宮城県内の地域づくりに関わる方 50名程度
(地域おこし協力員、集落支援員、まちづくり協議会員、地域づくり団体で活動している方等)
- ②宮城県内の市町村
地域おこし協力隊担当課職員 25名程度
(所管課、受入担当課、人事担当課等)

開催日時

令和6年8月5日(水) 10:00~16:00

開催場所

漁信基ビル（宮城県本町分庁舎）
(宮城県仙台市青葉区本町三丁目6番16号)

開催方法

対面方式

参加費

無料

スケジュール

- 10:00 開会
基調講演（弘前大学平井太郎教授）
地域・行政の仕組み
- 12:00 昼食
事例発表
分科会
：困りごと検討、地域起業のコツ、企画づくりWS等
- 16:00 閉会
交流会
(希望者のみ・参加費別途)

講師

【基調講演】「地域おこし協力隊と共に歩む地域と自治体」
弘前大学大学院地域社会研究科教授 平井太郎氏
【地域行政の仕組み】
株式会社スリーデイズ 伊藤理恵氏
【事例発表】
元丸森町地域おこし協力隊 ヒュッテ・モモ 早川真理氏
元塩竈市地域おこし協力隊 寒風沢島悦芳丸 鎌田雄大氏
(令和6年度宮城県地域おこし協力隊サポート窓口)

主催 宮城県

お申込み・お問合せ 株式会社スリーデイズ

【TEL】 0229-25-6848 【E-mail】 info@3days.co.jp 【HP】 <https://3days.localinfo.jp/>

講師プロフィール

基調講演

弘前大学大学院地域社会研究科教授 平井太郎氏

地域おこし協力隊アドバイザー。2010年から協力隊と集落支援員の全国研修会の企画・運営に携わる。2012年弘前大学に赴任後は、受け入れ態勢モデル事業の組み立てや、青森県を中心に協力隊・職員の定期的なMTGを進め、OBOGのネットワークの基盤をつくった。宮城県では2018、2019年の2か年にわたり伴走支援を実施したほか、福島県では2019-21年にわたり伴走支援を行い受入態勢を革新した。地域おこし協力隊入口・出口戦略調査を全国で実施。主な著書に『地域でアクションリサーチ』（2022年）、「地域おこし協力隊とともにあゆむ自治体」（2022年）などがある。



地域・行政の仕組み

株式会社スリーデイズ 伊藤理恵氏

企業人事、海外コンサルティングの経験を経て、2010年より宮城で地域づくり、産業支援、起業支援を実施。海外での起業経験、宮城での起業経験を持つ実務家でもある。インキュベーションマネージャーの資格を有し、起業家支援施設三本木シェアオフィスSunBrewを運営。東北6件で起業支援を行っている。宮城県では、みやぎ産業振興機構の専門家として、また宮城インキュベーションマネージャー協会の副会長として起業支援に関わる。



事例発表

地域おこし協力隊OB・OG

ヒュッテ・モモ 早川真理氏 （元丸森町地域おこし協力隊）

東京都出身。小さいころから「大草原の小さな家」のような自給自足の暮らしを目指して、国内やヨーロッパで農業や料理、農産物加工、グリーン・ツーリズムを学び、生業としてきた。丸森町の地域おこし協力隊員として「持続可能」な楽しく元気な農村を目指して活動しながらヒュッテ・モモを開業。地域の協力隊の相談員も担う。目標とする人物は宮澤賢治さん。グリーン・ツーリズムインストラクター、総合旅行業取扱管理者、国内旅程管理者（添乗員）



寒風沢悦芳丸 鎌田雄大氏 （元塩釜市地域おこし協力隊）

宮城県塩竈市出身。2020年塩竈市にある離島、寒風沢島に地域おこし協力隊としてUターン移住。刺し網漁を学びながら島の自然に魅了され、2023年の卒隊と同時に漁師として寒風沢悦芳丸を起業。漁業体験や食育活動、漁業や農業×観光など地域住民や後輩地域おこし協力隊員、周辺の地域づくり人材と共に、島づくりの担い手として新しい可能性に精力的に取り組んでいる。



お申込みはこちら

<https://x.gd/KbByw>

- ①申込フォームより必要事項を入力し、送信。
- ②運営事務局より確認のご連絡をいたします。



申込期限：令和6年7月26日(金)迄

宮城県から受託した本事業の他、官公庁から多数の事業受託実績を有し、若者の起業・就業・生き方のサポートに力を入れております。実績詳細はスリーデイズHPよりご参照ください。